

平成 29 年 10 月 13 日

各 位

株式会社 北日本銀行

「きたぎん六次産業化支援ファンド」第 2 号案件 「株式会社海の幸ふるまいセンター」への出資決定について

株式会社北日本銀行（頭取：柴田克洋）ときたぎんリース・システム株式会社（社長：金澤陽一）が、株式会社農林漁業成長産業化支援機構（A-FIVE）と共同で設立した「きたぎん六次産業化支援ファンド」（以下、本ファンドという。）は、株式会社海の幸ふるまいセンター（代表取締役：鎌田昭次）に対し、第 2 号案件として出資を行うことを決定しましたので、下記の通りお知らせします。

本ファンドは、岩手県に本拠地を置く唯一の 6 次産業化ファンドであり、岩手県を中心とした当行営業エリアにおける、一次産業事業者と二次・三次産業事業者との連携による新たな事業機会の創出・付加価値創造を目的とし、投資を中心とした資金提供や販路拡大等経営支援により、お客さまの成長戦略を支援いたします。

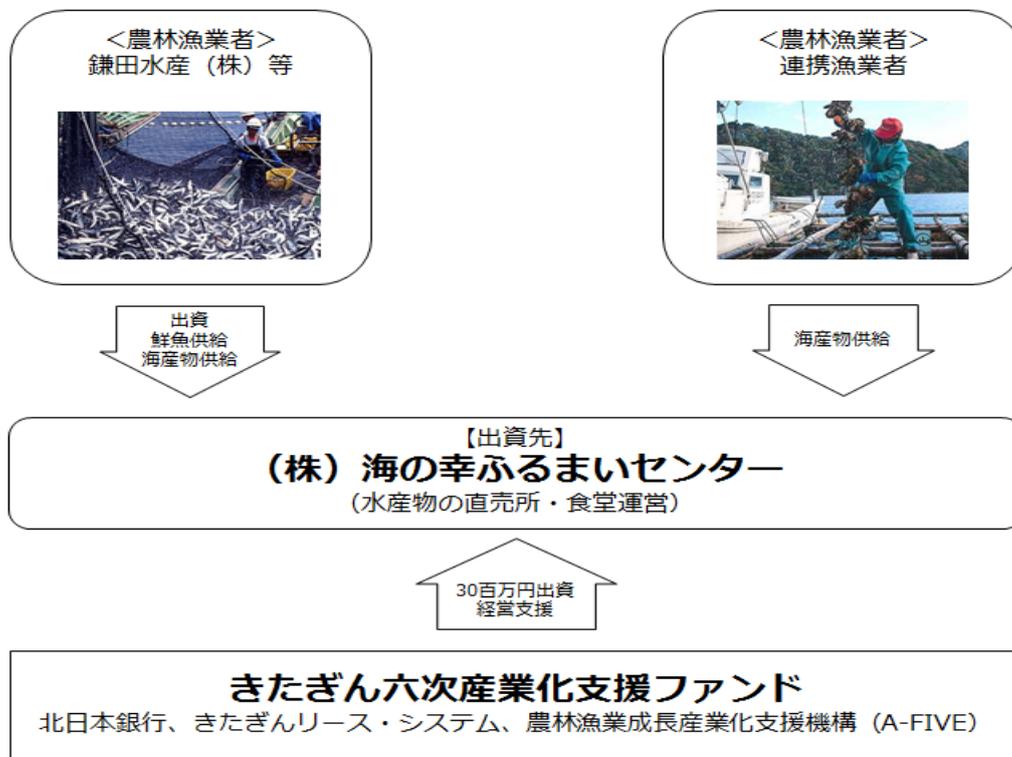
これからも当行は、北日本銀行グループ一体となり、6 次産業化による地域経済活性化および地域の雇用創出に向けて積極的に取り組んでまいります。

記

1. 出資先概要

会社名	株式会社 海の幸ふるまいセンター
代表者	代表取締役 鎌田 昭次
所在地	岩手県大船渡市
設立年月	平成 29 年 7 月
出資決定額	30 百万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・大船渡市魚市場の近隣地において、一次事業者（漁業者）である鎌田水産株式会社及び連携漁業者から鮮度の高い水産物を仕入れ、訪れる観光客や地元の消費者向けに提供する施設を整備する。・鮮魚や加工品を販売する直売所のほか、旬の魚介を用いたセットメニューや直売所で購入した水産物を店内でそのまま焼いて食べられる、イートイン形式の食堂を併設し運営する。・本ファンドからの出資を通じて事業拡大を図ることで、大船渡市の復興に貢献する。

2. ビジネスモデル図



3. ファンドの概要

名称	きたぎん六次産業化支援ファンド投資事業有限責任組合 (略称：きたぎん六次産業化支援ファンド)
設立日	平成 27 年 1 月 5 日
投資対象	六次産業化の認定を受けた六次産業化事業体
ファンド総額	500 百万円
存続期間	15 年
出資者	(株) 農林漁業成長産業化支援機構 (A-FIVE) 250 百万円 (株) 北日本銀行 249 百万円 きたぎんリース・システム (株) 1 百万円
ファンド運営者	きたぎんリース・システム (株)

以上

[本件に関するお問い合わせ先]

北日本銀行

営業統括部地域事業支援室 (担当：村田)

TEL：019-626-6271

きたぎんリース・システム

ファンド事業部 (担当：佐々木)

TEL：019-626-2510 (代表)